

光

明

令和12年 宗祖第750遠忌慶讃 九月講法要

妙智寺 寺報12月 278号

遺 伝

遺伝とは

①親の形質が遺伝子により子やそれ以後の世代に伝えられること。

②あとまで残り伝わること。また、残し伝えること。

ではどのくらい伝わっていて、さらには、父母どちらが伝わるのか・・・
こんなデータもある(数字は遺伝率)

- 目・・・・・・・・90% 優勢遺伝
- 鼻の高さ・・・・80% 父親の影響が強い
- 歯並び・・・・80% おしゃぶりも影響
- 毛の薄さ・・・・90% 母方の祖父の影響
- 身長・・・・80% 父親の影響が強い
- 肌の色・・・・90% 父母の中間色に
- 知能・・・・70% 母親の影響が強い
- 運動能力・・・・70% 父親の影響が強い
- アレルギー体質・・30～70% 環境も影響
- 肥満・・・・30% 生活習慣で変わる



私たちは両親や先祖の形質を受けるのが基本なので、姿や声、性格や能力もよく似ている。「歳を重ねて父とそっくりに」「電話の声がどちらか分からない」などの会話をよく聞く。一方であくまで環境や習慣で変わることも、このデータでなくとも理解できる。

「^そ其^{なか}の中の^{しゅじょう}衆生は ^{ことごと}悉く^こ是れ^{わがこ}吾子なり」『譬喩品第三』

私たちの普遍なる親は「佛」。その親から何を伝えられているのか・・・それは「佛心」である。遺伝された「佛心」のとおり行動するとき「佛身」となる。これを【成佛】という。

そして親(佛)は常に願う「速やかに佛身を成就してほしい」と・・・。

今年、親孝行できたであろうか・・・。

弟子の第一歩 ～妙智寺永劫不滅の道～

弟子大信^{だいしん}の日蓮宗僧侶になるための1つの関門「信行道場入場考査(読経試験)」が、11月17日に金沢妙國寺でありました。

そのためだけに帰省し、16日に姉唯香^{ゆい か}に頭を刈ってもらい、長い髪が丸坊主になって帰ってきました。唯香曰く、「シャンプーをしている時に、「自分1人だったら涙が出たかも…」と言っていた」と、、、彼なりの悲しみと覚悟の葛藤があつたのだらうと思いましたし、親には一切言わないからこそ、私たち親はあまりにも無知で傾聴していませんでした。[親の心、子知らず]とはいいますが、逆もあって愚かな親です。

お坊さんの試験に参列することはなかなか無いと思い、私も住職と一緒にいき、試験を拝見させて頂きました。

今回の受講生は6人。男性4人女性2人で大信と同級生が1人いたようですが、年齢環境様々な受講生が来年の信行道場を目指します。

試験官は石川県宗務所長が2名、福井県宗務所長が3名、彼らの横で目を光らせて並んでいます。反対側は心配そうな各受講生の師匠方、後ろには石川県のお手伝い寺院の方が大勢いる中での試験です。

午後1時開講式、試験項目や注意事項の説明があり、もうすでに足が痛いだろうと心配する中、1時30分ころ試験が始まりました。御宝前に横1列に並んでいる6人中4番目に大信、1番端の人から1人ずつ止める合図があるまでお経を読んでいます。

私なら緊張で今どこを読んでいるのかパニックになると思いますが、皆さんとても上手にハキハキと唱えていました。この試験を受ける為に、去年(三年生)の夏休みや冬休みにはお上人と一緒に檀家さんや信者さんの法要に出て、お経や衣、仏具や振舞いに慣れ、合間にはお経の練習をし、東京に

日蓮宗の教師(僧侶)になる道

とくど
得度(師匠について出家) ↓ 度牒^{どちよう}(日蓮聖人出家得度

の清澄寺にて交付) ↓ 学修(立正大学・身延山大学へ

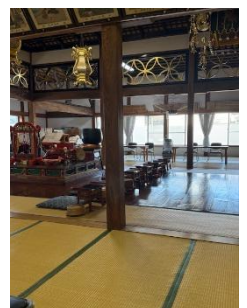
検定試験) ↓ 信行道場入場考査^{しんぎやうどうじやうにゆうじやうこうさ}(読経試験)

そうどうりん

↓ 僧道林(五日間の初等修行)

↓ 信行道場^{しんぎやうどうじやう}

(三十五日間の最終修行)



帰ってからもアパートに安置してあるご本尊の前で、自主練をしていたので、大きな声で堂々と唱えることが出来ました。

面接には師匠と一緒に1組ずつ受け、なぜお坊さんになろうと思ったのかとか聞かれたそうです。

彼の答えは・・・住職から直接聞いてください(笑)

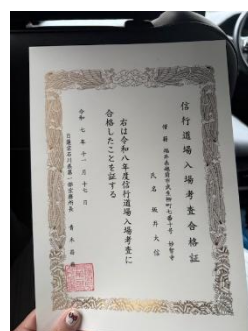
午後4時30分、合格証書を持った大信と4名の合格者と閉講式。

無事合格する事ができ、一安心しました。

これも皆さんが日々のご参拝に、大信も一緒に出仕させて頂き、お経の練習をさせて頂いたお陰です。

ありがとうございました。

次なるは、6月予定の「僧道林」入林です。いま日蓮宗教師になる方が減っていて空き寺になる寺院が多いと聞きますが、妙智寺のために彼なりの一步一步を進んでいますので、温かく見守って頂けたら幸いです。合掌



寺庭 坂井知永子

★第149回 妙智寺和讃会は

12月28日(日) 午前9時・・・和讃練習

午前10時・・・生け花講習

※お花の準備がありますので、欠席の方は21日(日)までにご連絡ください。

11月の妙智寺の様子 月例の回向(訪問型・来山型)は省略

11/2 IS 家施餓鬼(特別施餓鬼)

11/2 MT 家施餓鬼(祥月2霊)

11/2 MH 家施餓鬼(13・祥月1霊)

11/2 NK 家施餓鬼(37)

11/2 恩師 顕定院日真上人 祥月命日

11/4 第4回僧道林 主任 辞令交付 宗務院

11/6 ST 家 家族参拝

11/8 I 家 守護神祭

11/9 O 家 家祈祷

11/12 H 家 本尊・仏壇開眼

11/14 埼玉県教師大会(R8.1.27)打合せ会

11/15 大本山池上本門寺 声明指導

11/23 長野県大町市 丸福パン 大黒尊天法楽祭

11/26 TY 家 個人施餓鬼

11/28 TM 家 家祈祷

11/29 Y 家 水子供養

11/30 お坊さんのおはなし会 布教師会 法話担当 住職

12月 行事予定

□ 水子供養会 12月1日(月) 午後2時

◎12月 7日(日) 午後2時

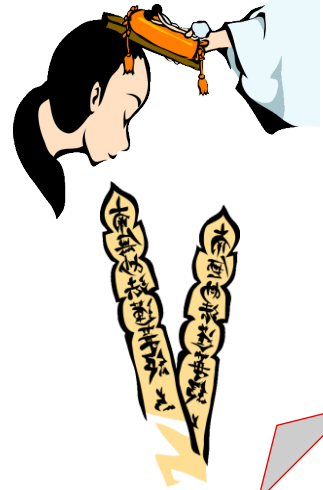
月施餓鬼・鬼子母神祈祷会

□施餓鬼供養(特別供養・経木塔婆)と

ご祈祷／法話と相談

□来年度の運勢／星廻りを発表

本年納めの供養日 総供養しましょう



□ 12月 28日(日) 午前7時

歳末 唱題行・法話会

～本年納めのお題目。さらに聞法にて心を洗い、
新たな歳を迎えましょう～

□朝参り修行 毎週日曜日 午前7時 14日住職不在



報恩法要・大黒祭・大掃除

12月21日(日) 午後1時

今年最後の法要

「ありがとう」のお参りと清掃です



新年 1月 11日(日) 午後12時

新春大祈祷会／鬼子母神・守護神法楽祭